

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成18年11月30日(2006.11.30)

【公開番号】特開2006-286199(P2006-286199A)

【公開日】平成18年10月19日(2006.10.19)

【年通号数】公開・登録公報2006-041

【出願番号】特願2006-206468(P2006-206468)

【国際特許分類】

**G 1 1 B 27/00 (2006.01)**

**G 1 1 B 20/12 (2006.01)**

**G 1 1 B 20/10 (2006.01)**

【F I】

G 1 1 B 27/00 D

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 20/12 1 0 3

G 1 1 B 20/10 3 2 1 Z

G 1 1 B 20/10 3 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月19日(2006.9.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

映像情報を含むビデオファイルとファイル・システムの情報が記録可能な情報記憶媒体において、

前記情報記憶媒体上に記録される前記ビデオファイルは連続的なまとまりであるエクステントにより構成され、

前記ファイル・システムの情報は前記ビデオファイルの記録位置が記述されたファイルエントリーを含むとともにスペーステーブルを含み、

前記ファイルエントリーがアロケーションディスクリプタを含み、

前記アロケーションディスクリプタが前記エクステントの長さ情報と位置情報を含み、

前記ビデオファイル内に第1の未記録領域が存在し、

前記ビデオファイル内の映像情報記録時において前記ビデオファイル内の前記第1の未記録領域に映像情報が記録された場合、前記第1の未記録領域内の少なくとも一部が既記録領域に変化し、

アロケートされない第2の未記録領域の情報が前記ファイル・システムの情報が前記スペーステーブルにより示され、

このスペーステーブルがアロケートされないスペースエントリーを含み、前記アロケートされないスペースエントリーは前記アロケーションディスクリプターの列とバイト数で示された前記アロケーションディスクリプターの列の長さ情報を含むことを特徴とする情報記憶媒体。

【請求項2】

映像情報を含むビデオファイルとファイル・システムの情報が記録可能な情報記憶媒体は、

前記情報記憶媒体上に記録される前記ビデオファイルは連続的なまとまりであるエクステントにより構成され、

前記ファイル・システムの情報は前記ビデオファイルの記録位置が記述されたファイルエントリーを含むとともにスペーステーブルを含み、

前記ファイルエントリーがアロケーションディスクリプタを含み、

前記アロケーションディスクリプタが前記エクステントの長さ情報と位置情報とを含み、

前記ビデオファイル内に第1の未記録領域が存在し、

前記ビデオファイル内の映像情報記録時において前記ビデオファイル内の前記第1の未記録領域に映像情報が記録された場合、前記第1の未記録領域内の少なくとも一部が既記録領域に変化し、

アロケートされない第2の未記録領域の情報が前記ファイル・システムの情報が前記スペーステーブルにより示され、

このスペーステーブルがアロケートされないスペースエントリーを含み、前記アロケートされないスペースエントリーは前記アロケーションディスクリプターの列とバイト数で示された前記アロケーションディスクリプターの列の長さ情報を含み、

前記ファイル・システムの情報を読み取り前記ビデオファイルをアクセスしてデータ再生を行なうことを特徴とする情報再生方法。

#### 【請求項3】

映像情報を含むビデオファイルとファイル・システムの情報が記録可能な情報記憶媒体は、

前記情報記憶媒体上に記録される前記ビデオファイルは連続的なまとまりであるエクステントにより構成され、

前記ファイル・システムの情報は前記ビデオファイルの記録位置が記述されたファイルエントリーを含むとともにスペーステーブルを含み、

前記ファイルエントリーがアロケーションディスクリプタを含み、

前記アロケーションディスクリプタが前記エクステントの長さ情報と位置情報とを含み、

前記ビデオファイル内に第1の未記録領域が存在し、

前記ビデオファイル内の映像情報記録時において前記ビデオファイル内の前記第1の未記録領域に映像情報が記録された場合、前記第1の未記録領域内の少なくとも一部が既記録領域に変化し、

アロケートされない第2の未記録領域の情報が前記ファイル・システムの情報が前記スペーステーブルにより示され、

このスペーステーブルがアロケートされないスペースエントリーを含み、前記アロケートされないスペースエントリーは前記アロケーションディスクリプターの列とバイト数で示された前記アロケーションディスクリプターの列の長さ情報を含み、

前記ファイル・システムの情報と前記ビデオファイルの映像情報を記録することを特徴とする情報記録方法。

#### 【請求項4】

映像情報を含むビデオファイルとファイル・システムの情報が記録可能な情報記憶媒体は、

前記情報記憶媒体上に記録される前記ビデオファイルは連続的なまとまりであるエクステントにより構成され、

前記ファイル・システムの情報は前記ビデオファイルの記録位置が記述されたファイルエントリーを含むとともにスペーステーブルを含み、

前記ファイルエントリーがアロケーションディスクリプタを含み、

前記アロケーションディスクリプタが前記エクステントの長さ情報と位置情報とを含み、

前記ビデオファイル内に第1の未記録領域が存在し、

前記ビデオファイル内の映像情報記録時において前記ビデオファイル内の前記第1の未記録領域に映像情報が記録された場合、前記第1の未記録領域内の少なくとも一部が既記録領域に変化し、

アロケートされない第2の未記録領域の情報が前記ファイル・システムの情報が前記スペースステーブルにより示され、

このスペースステーブルがアロケートされないスペースエントリーを含み、前記アロケートされないスペースエントリーは前記アロケーションディスクリプターの列とバイト数で示された前記アロケーションディスクリプターの列の長さ情報を含み、

前記ファイル・システムの情報を読み取り前記ビデオファイルをアクセスしてデータ再生を行なう手段を有することを特徴とする情報再生装置。

#### 【請求項5】

映像情報を含むビデオファイルとファイル・システムの情報が記録可能な情報記憶媒体は、

前記情報記憶媒体上に記録される前記ビデオファイルは連続的なまとまりであるエクステントにより構成され、

前記ファイル・システムの情報は前記ビデオファイルの記録位置が記述されたファイルエントリーを含むとともにスペースステーブルを含み、

前記ファイルエントリーがアロケーションディスクリプタを含み、

前記アロケーションディスクリプタが前記エクステントの長さ情報をと位置情報を含み、

前記ビデオファイル内に第1の未記録領域が存在し、

前記ビデオファイル内の映像情報記録時において前記ビデオファイル内の前記第1の未記録領域に映像情報が記録された場合、前記第1の未記録領域内の少なくとも一部が既記録領域に変化し、

アロケートされない第2の未記録領域の情報が前記ファイル・システムの情報が前記スペースステーブルにより示され、

このスペースステーブルがアロケートされないスペースエントリーを含み、前記アロケートされないスペースエントリーは前記アロケーションディスクリプターの列とバイト数で示された前記アロケーションディスクリプターの列の長さ情報を含み、

前記ファイル・システムの情報と前記ビデオファイルの映像情報を記録する手段を有することを特徴とする情報記録装置。

#### 【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

上記目的を達成するために、映像情報を含むビデオファイルとファイル・システムの情報が記録可能な情報記憶媒体において、前記情報記憶媒体上に記録される前記ビデオファイルは連続的なまとまりであるエクステントにより構成され、前記ファイル・システムの情報は前記ビデオファイルの記録位置が記述されたファイルエントリーを含むとともにスペースステーブルを含み、前記ファイルエントリーがアロケーションディスクリプタを含み、前記アロケーションディスクリプタが前記エクステントの長さ情報をと位置情報を含み、前記ビデオファイル内に第1の未記録領域が存在し、前記ビデオファイル内の映像情報記録時において前記ビデオファイル内の前記第1の未記録領域に映像情報が記録された場合、前記第1の未記録領域内の少なくとも一部が既記録領域に変化し、アロケートされない第2の未記録領域の情報が前記ファイル・システムの情報が前記スペースステーブルにより示され、このスペースステーブルがアロケートされないスペースエントリーを含み、前記アロケートされないスペースエントリーは前記アロケーションディスクリプターの列とバイト数で示された前記アロケーションディスクリプターの列の長さ情報を含むことを特徴

とする情報記憶媒体を基本とする。